

至誠館大学

科目名	世界・アジア・日本			コード	1299		
英語表記	The World・Asia・Japan						
担当教員名	尹 燦奇			年度	平成28年度		
基準年次	1年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態		授業形式	講義・演習	履修形態	選択		
授業概要							
第二次世界大戦の終結から現在に至るまで日本はみるみるうちに多文化化してきており、「単一民族」意識が揺らいできている。多文化化しつつある日本社会における他の文化の歴史に対する考えを深めていく。							
到達目標							
ディスカッション、教材の理解、発表を通じて、受講生は、自らのアイデンティティを表現し、「多文化化している日本に自分はどうのように貢献できるか」というテーマが論じられるようになる。							
授業計画							
第1回	オリエンテーション: グローバル化とは何か?						
第2回	グローバル化する世界と文化の流動化						
第3回	第2世界大戦と日本の移住移動者						
第4回	戦争終結と在日韓国人						
第5回	アメリカ人、中間試験の復習						
第6回	中間試験と期末発表の説明						
第7回	アイヌと部落民族						
第8回	中国などの残留日本人と1990年の出入国管理及び難民認定法改正						
第9回	日系人(ブラジル人/ペルー人/フィリピン人を含む)						
第10回	フィリピン人/中国人/在日コリアン						
第11回	イスラム圏からの移民						
第12回	国際児童と多文化共生①						
第13回	国際児童と多文化共生②と期末テストの復習						
第14回	期末試験と期末発表の準備						
第15回	期末発表/授業のまとめ						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
出席や課題レポート、毎回授業後に書いてもらうコメントシート、試験、発表などをもとに総合的に評価する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
			0	30	20	30	20
授業外学習			テキスト、教材				
期末発表のため、受講生は3~4人の小グループで東京都内の文化的マイノリティのコミュニティを訪問、その体験をクラスで発表する。			適宜プリントを配布する。				
参考書			受講生へのメッセージ				
			毎回宿題があるので、事前に配布資料を読んで、ディスカッションに積極的に参加して下さい。				
キーワード							